



米子市長定例記者会見資料	
平成30年10月19日	
担当課（担当者）	防災安全課 武田
電話（0859）23-5336	

報道機関各位

平成30年度米子市原子力防災訓練（島根原子力発電所事故対応）実施について （お知らせ）

島根原子力発電所の事故を想定した原子力防災訓練について、米子市では下記のとおり実施いたします。

記

<初動対応訓練概要>

1 目的

島根県と合同で、島根原子力発電所における警戒事象発生及び施設敷地緊急事態、全面緊急事態への事故進展時における初動対応訓練を実施し、島根県・鳥取県、境港市及び各関係機関等との連携要領及び初動対応要領について確認するとともに、小学校における児童引渡し訓練を行い、米子市広域住民避難計画の深化に資することを目的とする。

2 主要訓練項目

- (1) 初動対応訓練（情報伝達訓練）
- (2) 住吉小学校児童引渡し訓練

3 実施日時

平成30年10月26日（金） 8：15～12：00

※児童引渡し訓練は15：00～16：00

4 実施場所

鳥取県（県庁、西部総合事務所、原子力衛生環境研究所（県モニタリング本部））、米子市役所、境港市役所、島根原子力防災センター（オフサイトセンター）、住吉小学校

5 実施機関等

鳥取県、鳥取県警察本部、米子市、境港市、住吉小学校、原子力規制庁、中国電力株式会社等

6 訓練内容

- (1) オフサイトセンターにおける米子市ブースの設置・運営訓練
- (2) 初動対応訓練（情報伝達訓練）
- (3) 中国電力等からのリエゾンの派遣
- (4) 児童引渡し訓練
- (5) 緊急時モニタリング訓練

※裏面に続く

<米子市住民避難訓練概要>

1 目的

バスやJRなど多様な避難手段による住民避難訓練や外国人及び障がい者並びに逃げ遅れた住民等の避難訓練を実施し、避難の手順等の検証及び住民への普及啓発を図るとともに、一連の状況下において訓練を実施することにより、米子市広域住民避難計画の実効性の深化を図ることを目的とする。

2 主要訓練項目

- (1) 原子力災害合同対策協議会全体会議（国及び2県6市によるTV会議）
- (2) 多様な避難手段による住民避難の実施
- (3) 外国人や障がいがある方など、それぞれの状況に対応した手順の確認
- (4) 逃げ遅れた住民等に対する自衛隊と連携した捜索・救出、緊急避難の実施

3 実施日時

平成30年10月30日（火） 8：30～14：00

4 実施場所

- (1) 一時集結所：住吉公民館、住吉小学校
- (2) 避難退域時検査会場：中山農業者トレーニングセンター（大山町）

5 参加予定機関

住吉地区自治連合会、米子市消防団、米子警察署、隊友会ほか

6 参加人数 住吉地区住民（約80名）、その他市職員を含む関係機関（約80名）

計約160名

7 訓練内容

- (1) 国及び2県6市によるTV会議（米子市役所第2応接室）
- (2) 多様な避難手段による住民避難、緊急避難訓練（逃げ遅れた住民の避難）
※ バス、JR、自衛隊車両（高機動車）及びヘリコプター（UH-1）
- (3) 住民への広報、情報伝達
ア 緊急速報メールや防災行政無線及び警察、消防団による巡回広報の実施
イ 外国人や障がいがある方へのわかりやすい広報の実施
- (5) 安定ヨウ素剤にかかる住民説明、服用訓練の実施
- (6) 避難中にケガをした住民（想定）に対する緊急被ばく医療活動訓練（調整中）

<取材ポイント>

（別紙）「米子市原子力防災訓練に係る取材ポイントについて」を参照

米子市原子力防災訓練に係る取材ポイントについて

訓練実施に係る主な取材ポイントは下記のとおりです。取材についてよろしくお取り計らいいただきますようお願いいたします。

記

1 主な取材ポイント

- (1) 10月26日(金) 初動対応訓練 8:15~12:00 (情報伝達訓練)
児童引渡し訓練 15:00~16:00

【詳細は別紙：初動対応訓練概要参照】

- ◎15:00~16:00 住吉小学校で児童約20名を車で迎えに来た保護者に引渡し訓練を実施

- (2) 10月30日(火) 住民避難訓練 8:30~14:00

【詳細は別紙：米子市住民避難訓練概要参照】

- ◎8:30~ 住吉地区住民(約70名)が防災行政無線のサイレン・避難指示放送、緊急速報メール及び警察、消防団の避難広報、隊友会の避難誘導のもと、一時集結所(住吉公民館、住吉小学校)まで徒歩による避難を開始

※外国人及び聴覚障がい者に対する避難訓練も予定

- ◎8:45~ 原子力災害合同対策協議会全体会議(TV会議2県6市)

- ◎9:00~ 一時集結所において受け付け及び安定ヨウ素剤服用説明

※9:05頃から住吉小学校において安定ヨウ素剤服用訓練実施

- ◎9:50~ 一時集結場からバスにより避難退域時検査会場(中山農業者トレーニングセンター)へ避難

※11:20頃まで住吉小学校、住吉公民館順次出発

- ◎10:45~ JRにより避難するため、住吉小学校(14名)から米子市マイクロバスにより境線三本松口駅へ移動。

※三本松口駅(11:05)→米子駅(11:15)までJR移動

※米子駅からバス移動

- ◎10:30~逃げ遅れた住民(4名)を移送するため、住吉公民館(10:30)から陸自車両(高機動車)により米子駐屯地まで移動した後、陸自ヘリ(UH-1)により移送

※陸自ヘリ(UH-1)米子駐屯地発11:40→避難退域時検査会場(中山農業者トレーニングセンター)着11:50

- ◎10:40~車両除染会場(中山農業者トレーニングセンター)において、ゲート式モニター等による車両の検査及び大型車両除染テントを活用した簡易除染の実施

避難退域時検査会場(中山農業者トレーニングセンター)において、避難退域時検査と健康相談の実施

※12:50頃まで順次実施

※10:30~11:45頃まで知事、市長視察(予定)

2 報道関係者の駐車スペース

各一時集結所(住吉公民館、住吉小学校)及び避難退域時検査会場(中山農業者トレーニングセンター)にそれぞれ用意します。

※裏面に続く

3 その他

陸自車両（高機動車）及び陸自ヘリ（UH-1）による訓練の取材については、現在、鳥取県において調整中です。取材を希望される場合は、鳥取県原子力安全対策課（0857-26-7973）にお問い合わせください。



※ 駐車場については関係者駐車場をご利用ください。